



発行所
東京都千代田区神田猿樂町1-7
三笠産業株式会社
電話 東京 04代 0141-5

三笠本社ビル落成式と 豊川稲荷遷座祭

夜来の雨は、今朝になって益々激しく、式場に当てられた屋上にテントを張り椅子を並べ、其の周囲に青竹を立て、注連を張って神田明神をお迎えする段取りは出来上った、ところが篠つくような雨はテントの四方八方から滝の様に流れ落ちて防ぎようがない。

新製品が今日の門出を祝うが如く天晴れな主役振りを見せていたのは頼母しい限りであった。

十一時から式が始まると云うので十時半頃からはぼく／＼お客も見え初めた。大阪の三笠建機の小野社長と安部部長それに小野製作所の小野専務、大鉄工機の下村社長等が地方から一番乗りと云うところ、続いて館林から遠藤市長、中山商工会議所会頭、遠藤信用金庫理事長、金井群銀支店長等のお顔も見え、やがて前橋から群銀本店の館木部長や広島から宝物産の末永常務、盛岡から三洋機械の菊地社長、青森から前田産業の前田社長末亡人、新潟から遠藤鋼機の遠藤専務、徳島の蔵本商



花輪で飾られた落成式当日の三笠本社ビル

店から蔵本、松本の双葉工業から田中社長、宇都宮から新東亜貿易の岩淵支店長等地方代理店の方々も見えられて会場は刻々と落成気分が覆われてゆく。日刊工業新聞社増田社長の生花を先頭に墨痕鮮やかな名札をつけたいくつもの美しい花籠が次から次へと会場へ持込まれて、ほのかな花の香を漂わせて呉れる。

やがて落成式の御祝いは、静かにレコードの雅楽「越天楽」の曲で始まり、神田明神加藤禰宜外一名の神官によりいと厳格に取行われた。相変らず雨は強く靴の底を、椅子の脚を雨水がヒタ／＼と流れ抜ける、最早や防水も除水も全く策の施し様がなく悪雨のなすが儘になるより外はない。

やがて代表三十余名の玉串奉奠が終り降神の儀が済んで後へと向き直ると、今まで紅白の幔幕で隠されていて気づかなかつたが、既に其の幔幕は取除かれ其処にはきらびやかな木の香も真新しい豊川稲荷の御社が鎮座しているではないか、しかも其の周りには拾数本の檜が青々と行儀よく植えられ、赤い鳥居と其の左右に春日燈籠まで配置されて神前には燈明が赤々と灯されている。やがて三笠産業の守護神である豊川稲荷の遷入式が行われるのだ。

御神体は三月末頃京谷社長と村松専務とが態々愛知県豊川の本山まで詣でてお受けして



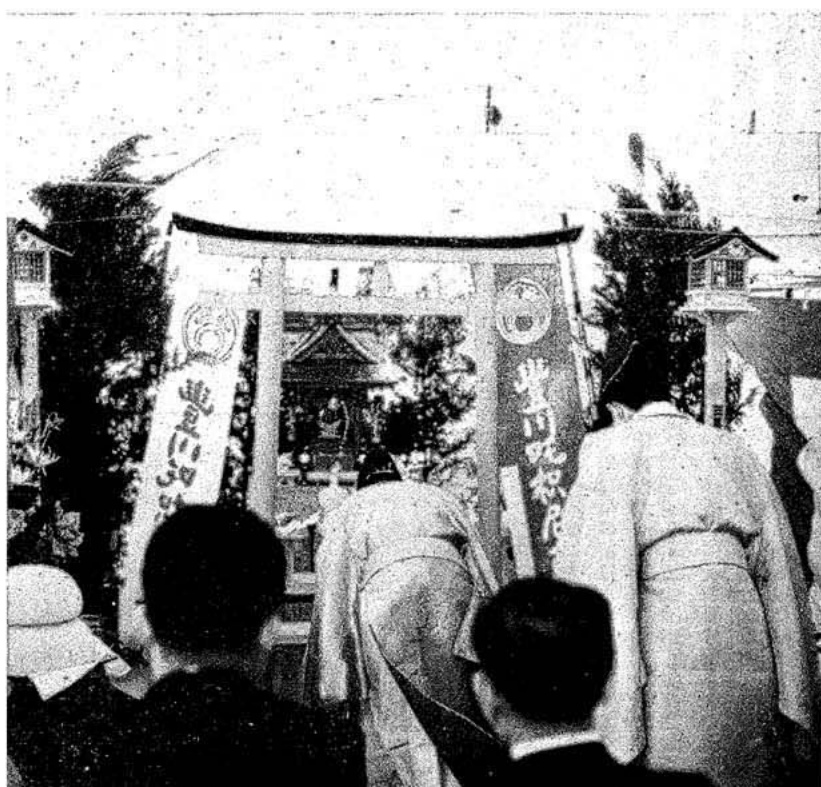
四階宴会場

来たものである。又々雅楽が「越天楽」を奏し始めた、神前の祝詞が終ると加藤神官の手から御神体が進行係の星野課長、松下係長の手に渡されて御社へ遷座される。続いて代表者十名ほどの玉串奉奠があり一同長時間の雨の中ですっかり肌寒さを感じたのか、式もそこ／＼に二階の休憩室へと戻る、此処で熱いお茶の接待を受け漸く我れに帰った一同は、京谷社長の挨拶に次で御米賓の方々から感激溢る御祝辞を頂戴し、最後に久松区議会議員の閉会の言葉で三笠産業の萬歳を三唱してパーティーに入った。(祝辞は2面へ掲載)

三階と四階のパーティーの会場は午後一時からで、二階が式場からパーティーの会場に変わった頃には、どこの会場も満員の盛況でサービス嬢も目の廻る様な忙しさだった。京谷社長も各階を廻って挨拶を述べ報道陣のカメラに囲まれたり乾杯のコップ責めに逢ったりして、何かと応酬に暇なしと云ったためまぐるしさで右往左往して居られたが、それでも嬉しさが隠しきれず、いつもの笑顔をほころばせて精一杯の愛想を振り撒いて居た。最後は各階のお客様を全部四階にお集り願って、さアこれから腰を据えてと云うことで、飲む



三階宴会場



蔵庫裡に取行われた豊川稲荷遷座式(屋上に撮す)

ほどに、酔うほどに遂に日の暮るゝも忘れて杯を重ね一同三笠の前途を祝福し合った。

工場の祝いごととは幾回となく催されたが本社の祝い事はこれが初めて、想えば、終戦時に再起不能とまで云われた、京谷社長ではあったがよく困苦に耐え奮に徹して一人ひとりが今日あるを期していたものか、世に云う、身

豊川稲荷の由来

豊川稲荷は愛知県豊川市に本山のある曹洞宗の道場、円福山妙厳寺の鎮守神として祀られてある。豊川氏氏天と云う名の神様である。そも／＼此の寺の開祖興隆義尹禪師が仏法の興隆を究めて宋国よりの帰途突然霊神が海上に姿を現わし、稲束を荷い宝珠を捧げ、白狐に跨って、「俺、羅漢陀尼黎、婆娑訶」と唱え、禪師に向って「われはこれ此氏天なり、今より将に師の法を護するにこの神咒を以てし、また師の教化に帰服する者を守りて、常に安穩快楽ならしめん、必ず疑うこと勿れ」とお告げになられたので禪師は深く感激せられ、御帰朝後手づから其の感見するところの形像を刻んで護法の神としたのである。其の後中興の祖東海義禪師の手により寒敵禪師伝来の千手観音を本尊として安置し、その山門の鎮守として氏天像が祀られ兩米今川、織田、豊臣、徳川等諸將の信をあつめて、武人は武運の長久を祈り、商人は商売の繁昌を祈念し、農家は五穀の豊饒を願ひ、職人は己の腕の上達を頼み、漁民は大漁と海上の安全を祈るなど広く全国に浸透して今日に至ったものである。



二階宴会場に於ける萬歳

京谷社長の挨拶と

来賓祝辞



京谷三笠産業社長の挨拶

本日は御多用のところ、御遠路わざわざ、御参列下さいまして、有難度う御座居ました。ところが今席は私の精進が悪いとでも申しまして、昨夜から雨が降り続いて、今朝来一層雨脚が強くなり、この式場もほとんど水びたしで、さぞかし皆さんも長時間大変お辛い思いをされた事とお詫び申し上げます。

切て此の度の当社屋の落成に際しましては、皆様から御鄭重なる御祝詞や結構な御祝品を沢山に頂戴し誠に有難く、御礼申し上げます。本来ならば本日五〇〇名近くのお客をお招きしてございまして、一堂に皆様の御席を設けて御一諸に落成式を挙げたかったのですが、御覧の通り会場が狭いため全部の皆様と御同席出来なかったことを甚だ遺憾に存じて居ります。

そも、此の社屋を新築するに当りましては金融引締による時局下極めて資金繰りの悪い所謂金詰りの時でありまして、群馬銀行の金井館林支店長さんや本店の玉尾専務さん、笛木審査部長さんの御理解ある御支援によりましてこのビルがいつもスムーズに出来上ったのでございます。従いまして若しも、群銀さんのお手を差しのべて下さらなかったらばこのビルは出来なかつたと言つても決して過言ではございません。ですから言葉を変えて申し上げますならば表看板は確かに三笠産業となつて居ますが、実を云うと群銀ビルと申し上げる方が妥当であると思つて居るわけでございます。

このビルの敷地は五十坪でございますが、私道を取られていまして、実際に建てた面積は僅かに四十坪で、総建坪は二〇〇坪となつて居ります。其の内容は地下一階地上四階塔屋二階で、それにエレベーターが小さいながらも一基と冷暖房装置とが完備されて居ります。電話は直通と内線を合わせて三十五

本これが階下から屋上迄各部屋にそれぞれ架設されて居る他、スピーカーも同じく地下から階上迄全部設備されて居る社長室から総務室を経て命令一各課に一斉に伝わる様な仕組みになっております。

地鎮祭を昨年の七夕の日に取行いましたので丁度本日で九ヶ月目になります。

一階のショールームと玄関の入口に立て、あります。太くて黒いテラゾー石の丸柱三本は振動を吸収する意味で、このビルの一つの特徴となつて居ります。稍々ビルの表面は派手な様では御座居ますが、これも金属製のゴールドスパンドルというものを特に張らせて、ガラス窓が一枚ガラスで、しかも水色の窓に良くマッチする様に色彩のバランスを充分に配しました所に近代的なスマートさを見せた設計者の苦心が伺える訳で御座居ます。

そんなことで皆様からはビル全体が華麗でそして明るく新味が溢れて居るとか意外な好評を頂いて居るわけでございます。

こうした事も畢竟西村設計さん並びに馬淵建設さん御両社の技倆の豊かさを示すもので、従業員各位の献身的な御努力と相まって実を結んだものと言える訳で御座居ます。私はこゝに九ヶ月間ある時は徹夜作業を続けたりする時は非常な難工事に直面したにもかかわらず良くこれを克服してこゝまで完成された御両社に御礼の敬意と謝意を表わすと共に従業員各位に御礼の御苦労を多とするものであります。

それからこのビルの周辺にお住いになつて居られる町内会の方々に於かれましては長い間昼夜を分かたず数々の御迷惑をお掛け致しまして誠に申し訳ありません。深くお詫び申し上げます。中には御損傷迄お受けになつた方もおられるかに聞き及んで居ります。施工者は今月中は当社に留まって責任を以て皆様のおつくりをする事になつて居りますからどうか御遠慮なく御申出下さいませ。様々お願い致します。いよいよ来る十五日からは町内の皆様のお仲間入りをして頂くことになりまして、誠に我々共至らぬ者ばかりでは御座居ますが皆様の御分として応答の御引返しを今からお願ひ申上げて置きます。

我々は今此処に永年にわたる皆様の絶大な御支援に依り待望久しき三笠本社ビルの完成を目のあたりに見る事が出来た何んたる喜びでありましょう。こゝに於て我々は心機一転各々に課せられました重大なる使命を改めて認識し、本日をより以上意義あるものに致したいと考えて居るものでございます。あたかも本年は三笠の創立二十六周年にあたりますので、一層其の感を深くするものであります。幸い昨年末に小規模ながら春日部工場も完成致しましたので今後は館林、春日部の両工場をフルに稼働させることにより、只今一階のショールームに展示してございます今年度の新製品、いわゆる大型タンピングランマー並びに小型、中型の各振動ローラー等を一日も早く、販売戦列に乗せて折角皆様の御期待にお添ひしたいと思つて居ります。どうか皆様に於かれましてはこの上共一層の御指導と御鞭撻を切にお願い申し上げます。私の御挨拶に換えて頂きます。



加藤義典町々会長

加藤 義典 町々会長

陽春四月本日を以て三笠産業株式会社殿には当地に鉄筋コンクリート四階建ての近代ビルを建設せられこれが落成式を挙行致されるに当り本町会も又、この盛儀にお招きを受けましたことは誠に光栄とするところであります。心からなるお喜びを申し上げ次第であります。御社は現在まで八重洲口の本拠を保持され、我が国土土木建築機械製造業界に重きをなされ、社長京谷弘道殿にもその御人格と御手腕については御社内外の衆望を担われた方でありまして、今かゝる定評高い御社が本町会の一員に本拠を移されたことは、町会員の私と致しまして大なる誇を感じ心から歓迎を申し上げるところであります。

思うに我が国の土木事業並びに建築事業は年と共にその技術に於いてその設備に於いて非常なる発達を遂げつゝあります。これからの進歩発展には当然機械の進歩発達なくしては到底所期の目的を達成し得ないものと考えられます。従つて御社の如き優秀なる企業体の発展はひとりの御社のみならず我が国全般の観点から国民としても大なる期待をかけべきものと推論されるのであります。よつて以上の観点に立ちまして、今後益々御社の御発展を祈りますと共に本町会に對ししても長き協力者として各種の御指導と御支援を賜りますならば町会員一同の幸を覚えるところであります。すなわち落着きの盛儀に臨み所感の一端を申述べてお祝ひを致し致します。

館林 市長

遠藤 仁之輔 殿

こゝに三笠産業の本社ビルがこういう風に立派に建築された事を心からお祝ひ申し上げます。この立派な建物は京谷社長の手腕と従業員達のこれに対する日頃の協力体制なら当然これ位のものは出来ると信じておったのであります。先程社長さんの極めて謙遜な御挨拶が有りまして今日こゝに見えて居られる群馬銀行の館林支店長さんや金井支店長も社長の人物とその事業が当を得ていなければ銀行は決して金を貸すものではありせん。それをあたかも群馬銀行に依つて出来た様な謙遜な言葉を云われて居りますが金融機関はそんな生やさしいものではなくその事業と社長の人物にはは込んで出したのだらうと思ひます。

京谷社長が私共の市に参りましてからの交友関係では私に對しましてはあの顔で辛辣な批評をする社長であります。併し其の顔が又何んとも云えないよい所なのです。毎朝三笠バンプレーターのテレビを見ていますが社長はその顔をテレビに映した方がもつと宣伝効果があるのではないかと思ひます。これからは宣伝部の方も京谷社長の苦虫を噛みつぶした様な顔を大いに利用されることを敢て進言致します。私がこゝへ参りましたとき、ふと感じたことはどうしてどうして、この位いの建物で満足している様な社長ではないと思ひました。建設機械の製造事業は今後なくてはならぬ産業でありますので、こういう性格を見る時、必ずこの本社では狭くて更に大きなものを造らなければならぬと云う事態が近い将来に必ずややって来ると思つたからであります。そういう時には地元の千代田区の方々に基は失礼ではございますが、今度は本社を館林へ移転させて頂く計画を樹て、膨大な敷地を用意して何時でも来られる様な態勢をとつて置くつもりでございます。社長さん、この建物では決して満足はしておられんことと思ひますので充分御考慮願ひたいと思ひます。

競走心も有りまして、今春日部の市長さんが来られたらお手をわらかにと云うつもりでしたが、参られませんでしたので帰りにでもお寄りして三笠産業の工場を館林より大きくしては困る館林がなくなつてから春日部の方を大きくして貰う様に具申を致したいと思つて居ります。甚だ駄弁ばかり申し上げて申訳ございせんが、要するに三笠産業の将来性と社長の人物と、それ以下重役の方々や従業員の方々が本場に労資協調渾然一体となつてこの仕事に取組んで居られる点について大いに感嘆させられたことに就いて一言感想を述べさせて頂きました。

私はこゝに三笠産業が発展致します事を心から祈念をしてお祝ひ申し上げてつたない私の挨拶を終らせて頂きます。



笛木群銀審査部長

群馬銀行本店審査部長

笛木 松三 郎 殿

今日は玉尾専務からいろいろと皆さんに御祝の言葉を申し上げて御座居ましたが丁度所用で出られませんでしたので私に代理になれと云う様なことで失礼ですけれども一言専務に代つて祝詞を述べさせて頂きます。

只今社長さんから非常に鄭重なお言葉を賜り、又市長さんからもそれに対するいろいろなお言葉が有りましたがやはり市長さんの言われるのが当てるのではないかと云う思ひのであります。

私共ではこの社屋を社長さんが計画され又非常に見事に近代的な社屋を作られましたこととは既に社長さんとされては充分事務上の管理面をお考えになつて、なされた事だと拝察致している次第であります。丁度こういう時期で御座居ますので建設関係の仕事は時宜を得たものと思つております。従いまして道路建設を今度の三十八年度予算で相当強力に恒久投資を生ぜしめてゆこうという様な先を見られてのやり方ではないかと云う風に考えて居ります。そういう面から生産面に於きましては館林工場であるが春日部工場であるとか全部独立採算を押し進めて生産管理は充分なされておられるようでありまして、それに先きだまして全国に有力なる販売店を持たれて居ることに對して非常に努力され



小野三笠建機社長

借りになったお金はもう一年もたつたお返しになるのではないかと私はこういうふうに期待を致しております。それでこれから大いに降り込んで頂くことと祈念して、これからお祝ひの言葉を述べさせて頂きます。

陽春まきにたけなわとなり百花又その新を鏡う好季を向へ本日の大安吉日を朴されまして、三笠産業株式会社さんに於かれましては

こゝに本社社屋の御新築がめでたく竣工その落成御披露の催を挙行されることに相成りました。誠にめでたく存じます。心からお祝い申し上げます。私も招かれてこの盛会に列席しつゝお祝いを申し上げる機会を得ましたことを深く喜びと致すところで御座ります。

三笠産業さんは昭和十二年三笠商事として御創業以来ここに二十六年を迎えられその間三笠機械工業を経て昭和二十二年現在の三笠産業と社名を改称され一路社運は御躍進されたので御座ります。そうして今日では、特殊建設機械メーカーとしてその令名はあまねく全国の業界に知られ、その製品は広く斯界の一流製品として一般に使用されているものであります。土木建築業界に大きな貢献と偉大な足跡をつくられた社運は躍進にすぐ躍進を遂げられていくのであります。

この新社屋は我が国首都の中枢に位置し交通は極めて便利でありその設備又近代建築の粋を集められた豪華にして明麗を誇り防災上からも誠に申し分ない殿堂といえるものと存じます。でございまして三笠産業さんの御発展御隆盛を象徴するかの様で御目出度い限りであり衷心から御祝いを申し上げる次第であります。こうした社運の御向上と御発展は京谷社長さんの卓越した手腕と識見とその御努力の結果に外なりません。この名社長を助けて役員や従業員の方々が社長を中心に一致協力良く社運に精励された賜物でありまして深く敬意をあらわし心からお喜びを申し上げますと存じますので御座ります。

先に近代設備を誇る春日部新工場の御竣工に引続き更に経営販売業務の飛躍向上に一段と精彩を放つてあらう本社屋の新築御落成は正に鬼に金棒と申しますか、錦上更に花を添えたことと申します。両々相まって三笠産業さんが業界に占められるウエイトは誠に大きく今後御社の画期的な御躍進は明らかで御座ります。まして三笠製品関西総販売店として喜びは自身の中に存せられるので御座ります。

本日の三笠産業さんの新社屋御落成を慎しんでお祝い申し上げます。今後一段とその御発展をお祈りし京谷社長を始め皆さんの御健康のほどを念願致しまして甚だ粗意ながら本日の良き日のお祝の言葉と致します。

三笠東部地区代理店代表
中道機械産業株式会社

取締役社長 中道喜安殿

只今御紹介頂きました中道機械産業の中道で御座ります。

本日この三笠産業株式会社本社社屋の落成にあたり、お祝の詞を述べられる機会を与えて頂いて、大変嬉しく存じて居るものでございます。

三笠産業さんが長年大変御不便であったろうと存する八重洲口の社屋から本日もくも立派な本社社屋をここに完成されましたことは社長様はもとより社員の方々も大変お喜びの事と拝察致し同時に心からお祝いを申し上げます。次第であります。私同じ都内に居りまして工事中に一度も何れ先程始めて拝見致した御座ります。外観から拝見致しただけでも非常に斬新な引いた建物で又内部に致ししても各階共光線の非常に良く入る明るく感じのビルで御座ります。又総体的にも非常にデラックスな感じを受ける御座ります。建築にあたりまして三笠さんの方々はもとより関係者の方々も大変御苦心をなさったことと存じます。



中道機械社長

四年程前に館林の工場の増築パーティーがございました時、御招待をいたして参ったことがございましたが、昨年は又埼玉県の春日部の方で工場が完成致したとのことでございました。この様に工場の方は次々と拡張されて居られるのに、どうしたか一向に御本社の方の建築にはおまじしを上げるのが遅かった様に感じてかねがねおわさを致して居りました。世間は兎角、事業がいくらか順調になりますとすぐ事業所の方を立派にしたがるものでございます。けれども三笠産業さんの場合は中々どうして御本社の建築には御慎重で御座りなされたことと申します。御簡単にはおまじしを上げなかつたようでございます。これは工場の場合と申しますかメーカーの場合にはやはり生産の方が優先するという社長さんのお考えがしっかりとあったからだと思います。御座ります。

この本社の方は直接利益に或は業績に反映をしない。しかし工場の場合はやはり直接収益に關係すると云つたお考え方からだと私は見て居りました。洵に当を得たものだと思ひます。又先程お話のございました様に地鎮祭は昨

年の七月に、れたそうでございますが、當時一般情勢は悪く世間では金融引締など四苦八苦の時にそういう計画が着々と行なわれるというところはこれぞ即ち三笠産業さんの内容の堅実であるゆゑに他ならない御座ります。先程社長さんから群馬銀行さんからの融資云々の事が御座りましたけれども市長さんからの御話の様に先の見通しがなければどつこい銀行さんというものはさう簡単には融資をしないという事はない筈でそんな生やさしいものではございません。これも又三笠産業さんの内容の堅実さのしからしむるところと拝察を致しました。これは受け売りの話でございますが拡張するという事は危険である然しながら何もしないことはもっと危険であるという事を伺つたことがありましたが拡張して失敗した例というのがあるに、沢山有つて枚挙にいとまのない事であり、すいゆる拡張にすぎない失敗した例というのは大変多い御座ります。さりとて又なんにもせずに居るという事は安全確実何んとかの一種の憶えでそれだけしかない云々のも又云のない話でございます。やはり時と所を得て一つ一つ着々と順序を経て拡張し体制を整えてゆくという事は、これ事業家の非常に機を見るに妙を得たところ又難かしいところでもある様に感ずる御座ります。

これで土木建設業界がここ十何年来非常に好況に恵まれて居りまして又従つてこれに關連するところの企業も非常に陽の當る産業として生長を致されている御座ります。しかしそうした企業がみな良くなつて居るか申しますと、中々さういふ訳でもなく結構十年一日の如くして居るところもございまして又中には没落して行くところも御座ります。そのうちの中にある三笠産業さんが年々向上の体制が出来今回は又かくも立派な御本社が出来上るということは非常にやほり先程来皆様からもお話がございました様に社長さんの卓越せる経営手腕があつての事と存じます。願ひに三笠産業さんとお取引を願ひましてから三十二年、三年になつて居ると思ひますがその間のトラブルもなく非常に親しくお願いを致して参りました。これはやはり三笠産業さんが普段非常に宣伝にも熱心でございますし、又アフターサービスとかいろいろバックの方の応援も行き届いていて私共販売する者には大変にやり易く何時もスムーズにお願いを致してゆける御座ります。

どうか今後私共に対する販売面の絶大なる応援をお願い致しますと同時に以上親交の度を増して頂いて一層密接にお取引を願ひて参りたいと存じて居るものであります。本日



末永宝物産常務

三笠西部地区代理店代表
宝物産株式会社

常務取締役 末永正雄殿

社長が欠席致しましたので潜越ですが代読させていただきます。

昨年は春日部工場を新築されて新たに其の傘下に加えられました。優秀なる設備によられまして生産の増強と製品管理の完璧を期され今又ここに東京の中心部駿河台の交通至便なる地に豪華華麗なる本社三笠産業ビルを新築されて会社運営の中枢とされ生産性の向上と販売体制の確立を計られた事はますます社運の隆昌と発展を約束つけるものと御憧憬に絶えない次第で御座ります。願ひますと本社ビルの建設はつとに等しく私共の望望するところでございます。久しきにわたり周到なる御計画のもとに東京の極東のこの場所に於きまして本日その偉容を眼のあたりに見ます時京谷社長を始め社員の方々の多年にわたる一致協力営々として社運に精励された努力の結果に接し感激一入新なるものがございます。

皆様の喜びもさこそと推察されます。と同時に業界に於いて覇を称えられたのもむべなるかなとたゞたゞ敬服の他は御座りません。既に飛躍発展の拠点が出来上りましたから、今後は信用の増強と販売の拡充と相まって三笠製品の名声はいよいよ高きを加え、又業績の向上、又刮目すべきものがあるまい

よう。私共代理店も貴社御発展の一端を担うべく、今後三笠製品の販売に一段の努力を払い平素の御厚誼に報いると共に今日の盛儀を意義あらしめ度い所存でございます。

三笠笠友会々長
桜電機株式会社

取締役社長 加藤 弘殿

先程より皆様方の御祝詞をお聴き致しまして私の祝詞の言葉を見出すに骨折つて居る次第でございます。最早や私如きが祝詞を述べるのはお恥かしくなりませぬ。従いまして、極く簡単に一言だけ所感を述べさせていただきます。私の役目を果たしたいと思ひます。

今日の良き日に地元は申すに及ばず国内各地より参集された名士の方々に守られ、かくも盛大に華やかに且喜びに満ちあふれた三笠産業株式会社落成式に臨み其の前途の洋々たるを思う時萬感強く私の胸を打つものがございます。唯々心から慎んでお目出度いと申し上げさせていただきます。このお目出度い席をお借り致しまして祝詞とは少しかけ離れまして多少手前味噌になりますことを前以てお許しをいたして、次のことをお願い致します。私共の三笠笠友会と申しますのは会員が参拾余社で出来て居ります。先ず三笠産業株式会社を中心として申し上げますと最上層のタミナルは何んと申しましても需要家の方即ちお得意様だと思ひます。次がそこに連鎖



加藤桜電社長

お得意様を始め代理店特約店その他皆様方のお口に合う様などんな料理でも一生懸命に研究努力致しまして差上げる覚悟で居ります。どうか今後とどしどしと御小言と御注文をこの三笠センターを通じてお寄せ下さる様お願い致します。そうしてウソこれは大分美味しくなったなどお賞めの一言でも頂ければ、私共の幸はこの上ありません。



村松三笠産業専務

三笠産業株式会社
専務取締役 村松 仁一

記念すべき本日の本社新社屋落成式の祝典に際しましては、かくも賑々しく皆様の御臨席を仰ぎまして誠に感々しくその行事を終了させて頂きました事は我が社にとりましてこの上もない光栄に存する次第であります。又只今は御来賓の皆様から大変に御丁寧なる数々の御祝詞を頂戴致しまして社長を始め我々社員一同感激致して居る次第でございます。本日落成式は挙行政致しましたもの、未だ完成引渡しまでは更に十日間程を要するかと存じます。従いましてお見苦しい点や御足元の不具合な箇所などもあると存じますのでこの点何分のお見逃しをお願い致して置きます。大体十一日頃から事務機等を持ち込みまして内線の電話を各部の机へ架設したり間仕切やカウンターの取付けたり、金庫の据付等を致しまして八重洲口の本社と本所の緑町の分室を十四日限りで引払いまして十五日から新社屋に於いて営業を開始する運びに相なつております。但し分室だけは将来緑町倉庫として残すことになつて居ります。詳しいことは三笠産業ニュース新聞をお帰りにお手許へ差し上げますから、御照覧願ひ度いと存じます。いろいろと長時間御窮屈な思いをおさせしましたことを深くお詫言すると同時に改めて厚く御礼申し上げます。最後に臨み皆様の御健康と御社業の御発展をお祈り申し上げて私の御礼の御挨拶に替へさせていただきます。

三笠新製品

大型タンピングローラー インパクトローラー

各地の展示会で絶賛を博す

仙台展

自五月十一日
至五月十六日

主催 建設機械化協会東北支部
場所 仙台市川内青葉城下

例年仙台の展示会は秋に催されていたが、今年はこれからの需要期を迎える意味で極めて絶好のシーズンに恵まれたものと云えよう。殊に開催中は珍らしく一日も雨のなかったことなど好条件が重なって連日大入満員と云う盛況だった。特に当社から出品した大型タンピングローラーと小型インパクトローラーは

場内に異彩を放ち行く人の足を止めて、驚異の目を見はらした。最終日には京谷社長、京谷営業部長、吉田技術部長等も来場して場内を隈なく視察し、三笠作業員を激励して其の労を慰めて帰った。当地には親和機械、山木屋商事の他、中道機械、遠藤鋼機の支店があり何れも三笠の強力なる代理店として此の展示会を契機に今後の活躍が期待出来よう。

(平戸報)

大阪展

自五月二十一日
至五月二十九日

主催 日本建設機械化協会大阪支部
場所 港区豊町(旧国際見本市跡)

東京で展示会を開く適当な場所がなくなつたため、畢竟大阪とか名古屋に重点が置かれる様になった。今年の大阪展示会はその意味で仲々豪華で相当見応えがあった。殊に大型機が稍々ダブついて来たのか各社共持てる限りのストックを思い切り出して実演に努めて呉れたのでお客様は大喜びと云うところ、然し建設業界の金詰りも未だに止まることを知らずと見えて、各メーカー共大型機から中型機、中型機から小型機へと比較的低廉な価格でお客を引きつけようとする傾向が窺える。かつて大型ロードフィニッシャーを各社競って場内所狭く並べた頃を想うと感慨無量のものがある。

当社の展示場が裏向で多少見悪くかつたが、それでも大型タンピングローラーと小型インパクトローラーは此処でもやっぱ花形で大分点を稼いだ様だった。前日と初日は雨だったが二日目から快復したので連日相当な入りがあり、地方からバスを連ねて見学に来られた団体も数多く見受けられた。当地には

小野製作、菅機械、大鉄工機、戸田商店の他、中道機械と松本鋼機の大坂支店があり、西部地区総代理店の三笠建機の活躍と相俟って本年はめざましい成績を挙げられることと思う。(星野報)

西部地区 三笠代理店会

五月二十四日

(琵琶湖畔 於紅葉館)

主催 三笠建設機械株式会社

午後一時半大阪展示会場前を貸切バスで出発、約二時間半の道を京都を経て琵琶湖へ向う。途中懐かしい祇園や円山公園や智恵院などを窓から眺めながらやり過し、近く一部開通の噂あるデラックスな名神国道を望みながら完璧にまで舗装された京阪国道をうつら

／＼と夢心地の裡に走り続ける。紅葉館に着いた時は陽も高く、少々お早いお着きと云ったところだったが、何は兎もあれ先ず一風呂とばかり、曰く、空中の湯、曰く、岩の湯、曰く、龍宮の湯と能書付の浴室に飛び込んで大阪の垢を落とす。この旅館は歴史も古いとのことだが館内は仲々行届いていてサービスも先ず／＼と云う所、何しても四階もある館内は広く琵琶湖にこれほど立派な旅館があるとは知らなかった。しかも目下其の隣りに鉄筋コンクリートの素晴らしい大きな高層建築を新築中で、おそろしく完成の暁は此処で東京と大阪の客を全部喰い止めようとの考えかもしれない。

やがて大懇親会が三笠建機の安部部長の司会で幕を開けた。続いて三笠建機の小野社長からいとも丁寧なる御挨拶があり引続き東京から参加した当社の京谷社長からも平素の御支援に對して深甚なる謝意を表すると共に特に新製品の御販売には格別の御協力をと強く懇請され、代理店を代表して神戸の松本鋼機の松本社長から謝辞が述べられ、名古屋の兼久社長の首領で一同乾杯して宴会に入った。

これより美妓連による当地自慢の珍らしい大津絵の踊りをゆつくりと觀賞し、愈々十八番の隠し芸が披露された。先ずは中道機械の山本部長さん得意のそうらん節を皮切りに珍芸奇芸の百出に一同童心にかえって、大いに笑い大いに唄い夜の更くるも忘れて一年振りの再会を喜び合った。

翌朝はゴルフ組と遊船組とに別れ、遊船組は瀬田の唐橋をくぐり瀬田川を下って石山寺へ詣で月見堂に往時を忍びつ正午頃帰船し解散した。



遊船組 石山寺にて撮す

北海道展

自五月五日
至五月八日

主催 北海道建設新聞社
場所 札幌大通り公園

初日を除いて晴天に恵まれたので、客足も驚く程で盛況であった。当社から中道機械の小間の中へ新製品の大型タンピングローラー五台と従来の標準型タンピングローラー三台を出品したが、流石に大型ローラーは顧客を引きつけ、終始注目の的となっていた。代理店の中道機械や橋崎産業でも、これならばと前評判が極めてよく大いに期待が持てた。(大沢報)



北海道展に於ける大型タンピングローラーの実演

秋田展

自四月五日
至四月七日

主催 秋田県建設業協会
場所 秋田市榎山宮田グラウンド

当市の当社代理店菅長殿のお骨折りで秋田市としては初めての展示会が催された。会期三日間の内二日も雨にたふられたが、最終日は晴天に恵まれ非常に盛況であった。出品メーカは凡そ三十社ほど当社の大型、標準型のタンピングローラーやパイプロコンパクターなどが人気を呼んだ。(平戸報)



左がパイプロコンパクター中央と右がタンピングローラー

長野展

自五月二十一日
至五月二十二日

主催 長野県建設業協会
場所 戸倉上山田ヘルスセンター前広場



人気を呼んだ三笠タンピングローラー

協会の総会を兼ねて展示会を開くことになつたので、業者の出足も頗る好調で県庁や各市役所の専門家も来場され特にタンピングローラーには深い関心を示して居られた。初日は小雨でどうかと心配したが僅か二日間ではあつたが極めて有効なPRが出来たものと思う。当社の代理店である長野の長野機械材さんを初め松本の永和工業さん、双葉工業さん、中道機械さん等の御協力を深謝すると共に今後の御活躍を御期待申し上げます。(杉山報)

三笠産業俳句

穂波 選

横濱 吉原 悦子

集つばめの羽つるいして雨に出し

館林 恩田 由二

若葉光り人さま／＼に昼を想う

横濱 村松 春陽

白鳥の死に泣く雌にさみたる

館林 長谷川 金雄

メーデー歌遠く聞きつ鉄削る

沼をめて真昼のつゝ燃え立てる

選後吟

一としきり鮎の喰い立つ梅雨止む間

俳句募集

当季雑詠 一人 五句以内
用紙 ハガキ又は便箋縦書
締切 九月十日
次号(十月)に発表
佳作には薄謝を呈す

